

メチルフェニル系シリコーン粘着剤

XR37-B6722

XR37-B6722は、メチルフェニル系シリコーン粘着剤です。ジメチル系シリコーン粘着剤に比べ、低温・高温での特性変化が少なく、高い粘着力を示します。セパレーター（はくり紙）としてメチルシリコーン系（当社品 TPR6600）が使用できます。

特 長

- 強い粘着性を示します。
- 広い温度範囲で安定した特性を示します。
- フッ素樹脂、ポリイミド、シリコーンなどにもよく粘着します。

用 途

- 粘着テープ（フッ素樹脂テープ、金属テープなど）
- 部品固定用

特性例

硬化前

項 目		特性値
外観		淡黄色半透明
粘度（25℃）	Pa・s {P}	10 {100}
不揮発分（150℃、1h）	%	55
比重（25℃）		0.98
溶剤		トルエン、キシレン

粘着特性*1（乾燥条件：100℃、5min、BP0なし）

項 目		特性値
粘着力*2	N/19mm {kgf/19mm}	11.8 {1.20}
プローブタック*3	kPa {gf/cm ² }	39 {400}
保持力*4	min	60

*1 測定条件JIS Z 0237に準拠（プローブタックはASTM D 2979に準拠）

基材：50μm厚ポリイミドフィルム（カプトン）

粘着剤塗布量：30g/m²（厚み：30μm）

*2 引きはがし角度：180度

*3 接着時間：1秒

引張速度：10mm/s

接着面積：0.2cm²

*4 保持力時間	: 落下までの時間
温度	: 40℃
荷重	: 1kg

使用方法

A. 硬化させる場合

1. 清浄な容器に主剤を量りとり、所望の濃度にトルエンなどの溶剤で希釈後、過酸化物(BPO)をシリコーン固形分に対し1~2重量%添加して均一になるまで混合してください。
2. 混合時に泡を巻込んだ場合、脱泡してください。
3. ドクターブレードなどで基材に塗布してください。
4. 乾燥機などで予備乾燥(90℃、1~1.5分)後、硬化(165℃、2~3分)させてください。

B. 硬化させない場合

1. 所望の濃度にトルエンなどの溶剤で希釈後、ドクターブレードなどで基材に塗布してください。
2. 乾燥機などで乾燥(90℃)させてください。

取扱い上の注意

- 取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。
- 引火性があるため、火気のないところで取扱ってください。
- 局所排気装置を運転し、換気をよくして使用してください。

保 管

- 直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。

荷姿・梱包

- 15kgペール缶
- 135kgドラム

消防法

危険物第4類第1石油類

発行：2000年10月/改訂③2007年9月

-
- ・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前にご試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。
 - ・記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。なお、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。
 - ・製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。
 - ・安全性に関する詳細な情報につきましては、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
 - ・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。
 - ・仕様書を要求される場合は、営業を通してお求めください。
-



モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

<http://www.momentive.jp>

テクニカルアンサーセンター
東京本社(営業)
大阪支店
名古屋支店
九州営業所

TEL.0276-20-6182, 0120-975-400 FAX.0276-31-6259
TEL.03-5544-3111(代) FAX.03-5544-3122
TEL.06-6251-6272(代) FAX.06-252-8255
TEL.052-962-5731(代) FAX.052-962-5750
TEL.092-291-2056(代) FAX.092-262-1411